

調査概要

調査目的	県政の主要課題等に対する県民の意識や要望等を把握し、今後の県政運営の基礎資料とする。																				
調査地域	広島県全域																				
調査対象	県内在住の満18歳以上の県民 2,000人																				
実施方法	郵送による調査票の配付、郵送・インターネット回収、督促状2回発送																				
調査期間	令和5（2023）年8月31日（木）～ 9月15日（金）																				
調査委託先	OKAMU株式会社、（報告書作成）株式会社クロス・マーケティング																				
標本数及び回収結果	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>標本数</th><th>回収数（率）</th><th>内インターネット回収数（率）</th></tr></thead><tbody><tr><td>広島地方生活圏</td><td>1,000</td><td>582（58.2%）</td><td>149（25.6%）</td></tr><tr><td>備後地方生活圏</td><td>600</td><td>346（57.7%）</td><td>75（21.7%）</td></tr><tr><td>備北地方生活圏</td><td>400</td><td>234（58.5%）</td><td>43（18.4%）</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,000</td><td>1,162（58.1%）</td><td>267（23.0%）</td></tr></tbody></table>		標本数	回収数（率）	内インターネット回収数（率）	広島地方生活圏	1,000	582（58.2%）	149（25.6%）	備後地方生活圏	600	346（57.7%）	75（21.7%）	備北地方生活圏	400	234（58.5%）	43（18.4%）	合計	2,000	1,162（58.1%）	267（23.0%）
	標本数	回収数（率）	内インターネット回収数（率）																		
広島地方生活圏	1,000	582（58.2%）	149（25.6%）																		
備後地方生活圏	600	346（57.7%）	75（21.7%）																		
備北地方生活圏	400	234（58.5%）	43（18.4%）																		
合計	2,000	1,162（58.1%）	267（23.0%）																		

抽出方法

層化2段無作為抽出方法

- (1) 層化 広島、備後、備北の3生活圏それぞれについて、市町の規模により4グループ（人口10万人以上、10万人未満、1万人以上、1万人未満）に分類し、層とした。（注）母集団は令和2年国勢調査を基に推計したもの
- (2) 標本数の配分 3生活圏それぞれに与えられた標本数（広島1,000、備後600、備北400）を生活圏別に層化したグループの規模の大きさにより比例配分した後、次の（3）の抽出による調整を行った。
- (3) 抽出
 - ア 第1次抽出単位となる調査地点として、令和2年国勢調査時に設定された調査区（国勢調査区）を使用した。
 - イ 各層に割り当てられた標本数から次のとおり調整した。
 - ・1調査地点当たりの標本数を20とする
 - ・各市町で最低でも標本数が20となるように調整
 - ウ 調査区から選挙人名簿により調査対象者を等間隔抽出法で抽出した。
 - エ 抽出に際して、各層における市町の配列順序は、令和2年国勢調査における「市町村コード一覧」の配列順序に従った。
 - オ 以上の作業結果から得られた生活圏別の標本数等は次のとおりである。

サンプル設計 ～続き

【各市区町で最低20人抽出するための調整後】

生活圏	区分	人口10万人 以上の市	人口10万人 未満の市	人口1万人 以上の町	人口1万人 未満の町	計
広島地方生活圏	指定母集団	1,726,127	98,690	133,970	12,898	1,971,685
	標本数	780	80	100	40	1,000
	調査地点数	39	4	5	2	50
備後地方生活圏	指定母集団	592,100	128,228	15,125	8,250	743,703
	標本数	460	100	20	20	600
	調査地点数	23	5	1	1	30
備北地方生活圏	指定母集団	0	84,314	0	0	84,314
	標本数	0	400	0	0	400
	調査地点数	0	20	0	0	20
計	指定母集団	2,318,227	311,232	149,095	21,148	2,799,702
	標本数	1,240	580	120	60	2,000
	調査地点数	62	29	6	3	100

広島地方生活圏：人口10万人以上の市（広島市、呉市、東広島市、廿日市市）
 人口10万人未満の市（竹原市、大竹市、安芸高田市、江田島市）
 人口1万人以上の町（府中町、海田町、熊野町、坂町、北広島町）
 人口1万人未満の町（安芸太田町、大崎上島町）

備後地方生活圏：人口10万人以上の市（尾道市、福山市）、人口10万人未満の市（三原市、府中市）
 人口1万人以上の町（世羅町）、人口1万人未満の町（神石高原町）

備北地方生活圏：人口10万人未満の市（三次市、庄原市）

抽出調査地点数・標本数 一覧

広島地方生活圏	地点数	標本数
広島市 中区	3	60
広島市 東区	3	60
広島市 南区	3	60
広島市 西区	4	80
広島市 安佐南区	5	100
広島市 安佐北区	3	60
広島市 安芸区	2	40
広島市 佐伯区	3	60
呉市	6	120
竹原市	1	20
大竹市	1	20
東広島市	4	80
廿日市市	3	60
安芸高田市	1	20
江田島市	1	20
府中町	1	20
海田町	1	20
熊野町	1	20
坂町	1	20
安芸太田町	1	20
北広島町	1	20
大崎上島町	1	20
計	50	1,000

備後地方生活圏	地点数	標本数
三原市	3	60
尾道市	5	100
福山市	18	360
府中市	2	40
世羅町	1	20
神石高原町	1	20
計	30	600

備北地方生活圏	地点数	標本数
三次市	12	240
庄原市	8	160
計	20	400

全体	地点数	標本数
広島地方生活圏	50	1,000
備後地方生活圏	30	600
備北地方生活圏	20	400
計	100	2,000

対象者の属性

		全県		広島地方生活圏		備後地方生活圏		備北地方生活圏	
		回収数	比率	回収数	比率	回収数	比率	回収数	比率
全体		1,162	100.0	582	100.0	346	100.0	234	100.0
性別	男性	651	56.0	283	48.6	228	65.9	140	59.8
	女性	482	41.5	279	47.9	114	32.9	89	38.0
	回答しない	15	1.3	11	1.9	2	0.6	2	0.9
	無回答	14	1.2	9	1.5	2	0.6	3	1.3
年代別	18～19歳	5	0.4	4	0.7	0	0.0	1	0.4
	20～29歳	56	4.8	31	5.3	17	4.9	8	3.4
	30～39歳	82	7.1	51	8.8	21	6.1	10	4.3
	40～49歳	218	18.8	121	20.8	54	15.6	43	18.4
	50～59歳	268	23.1	130	22.3	85	24.6	53	22.6
	60～69歳	223	19.2	101	17.4	64	18.5	58	24.8
	70歳以上	304	26.2	140	24.1	104	30.1	60	25.6
	無回答	6	0.5	4	0.7	1	0.3	1	0.4
	性年代別	男性 18～19歳	3	0.3	3	0.5	0	0.0	0
20～29歳		23	2.0	12	2.1	6	1.7	5	2.1
30～39歳		40	3.4	23	4.0	11	3.2	6	2.6
40～49歳		121	10.4	56	9.6	39	11.3	26	11.1
50～59歳		161	13.9	72	12.4	60	17.3	29	12.4
60～69歳		134	11.5	54	9.3	45	13.0	35	15.0
70歳以上		168	14.5	62	10.7	67	19.4	39	16.7
女性 18～19歳		2	0.2	1	0.2	0	0.0	1	0.4
20～29歳		33	2.8	19	3.3	11	3.2	3	1.3
30～39歳		39	3.4	26	4.5	10	2.9	3	1.3
40～49歳		91	7.8	60	10.3	14	4.0	17	7.3
50～59歳		100	8.6	54	9.3	25	7.2	21	9.0
60～69歳		87	7.5	45	7.7	19	5.5	23	9.8
70歳以上		130	11.2	74	12.7	35	10.1	21	9.0
無回答		30	2.6	21	3.6	4	1.2	5	2.1

		全県		広島地方生活圏		備後地方生活圏		備北地方生活圏	
		回収数	比率	回収数	比率	回収数	比率	回収数	比率
全体		1,162	100.0	582	100.0	346	100.0	234	100.0
職業別	有業者（計）	738	63.5	372	63.9	223	64.5	143	61.1
	自営業主	75	6.5	27	4.6	25	7.2	23	9.8
	家族従業者	10	0.9	4	0.7	1	0.3	5	2.1
	会社などの役員	55	4.7	21	3.6	21	6.1	13	5.6
	正規の従業員・職員	451	38.8	241	41.4	132	38.2	78	33.3
	パート・アルバイト・派遣社員等	147	12.7	79	13.6	44	12.7	24	10.3
	無職（計）	362	31.2	180	30.9	109	31.5	73	31.2
	主婦・主夫	112	9.6	69	11.9	22	6.4	21	9.0
	学生	8	0.7	4	0.7	2	0.6	2	0.9
	無職	242	20.8	107	18.4	85	24.6	50	21.4
	その他	47	4.0	21	3.6	11	3.2	15	6.4
	無回答	15	1.3	9	1.5	3	0.9	3	1.3

報告書の見方

1. 調査結果は百分比で表示した。
文中及び数表、グラフは小数点第2位を四捨五入したため、合計が100.0%に過不足することがある。
2. 回答者の居住地域の偏りを補正し、回答者の構成が県全体の縮図となるようにするため、居住地域に基づいたウェイトバック集計を実施し、調査結果はウェイトバック集計後のデータで表示した。

【ウェイトバック値の算出方法】

$$\text{①広島地方生活圏の係数} \dots \frac{\text{備北の回収数 (234)}}{\text{備北の母集団 (84,314)}} \times \frac{\text{広島之母集団 (1,971,685)}}{\text{広島の回収数 (582)}} = \mathbf{9.40}$$

$$\text{②備後地方生活圏の係数} \dots \frac{\text{備北の回収数 (234)}}{\text{備北の母集団 (84,314)}} \times \frac{\text{備後之母集団 (743,703)}}{\text{備後の回収数 (346)}} = \mathbf{5.97}$$

$$\text{③備北地方生活圏の係数} \dots \mathbf{1.00}$$

- 本報告書における回答割合の分母は
 $(582 \times 9.40) + (346 \times 5.97) + 234 = \mathbf{7,770}$ となる。
- 質問文の末尾の (MA/SA) とあるのは、MA=回答者に2つ以上の回答を認めた質問 / SA=回答者に1つのみの回答を認めた質問であることを示している。



調查結果